平成25年度中部運輸局実施VJ事業（中国）

中部運輸局

2013北京国際旅游博覧会（BITE）出展（6月21日～23日）【ブース来場者：約12,400人】

◆連携先：中部広域観光推進協議会、名古屋鉄道(株)
◆昇龍道プロジェクトとして初の北京での出展であり、昇龍道地域のさらなる認知度向上を目指すため、昇龍道春夏秋冬百選、ウェルカムカード、エンジョイチケットセット、セントレアリムジン等PRを行っ

北京BITE

ゴルフ雑誌メディア招請（8月6日～10日）・広告支援事業　【媒体接触者数80万人】

◆連携先：伊勢鳥羽志摩インバウンド協議会、志摩市、鳥羽伊良湖航路活性化協議会
◆冬でも温暖な三重県南部地域を中心にゴルフと観光・グルメを組み合わせたゴルフツアーを中国ゴルフ雑誌（月刊誌・隔週刊誌）に掲載するとともに、商品広告を実施。問い合わせはあるが、催行には至っていない。

ゴルフ雑誌招請

名古屋・高山・金沢観光プロモーション事業（セールスコール：10月14日～17日、旅行会社招請（11月18日～11月22日、ブロガー招請（12月23日～26日）【春賞品を造成中】

◆連携先：名古屋・高山・金沢・中部国際空港誘客協議会
◆上海市（2社）、広州市（3社）の旅行会社に対し、小松空港～金沢～高山～名古屋～中部国際空港ルートの通年商品化を目指して、名古屋市副市長を団長とするセールスコールを行い、旅行会社を招請、販促支援を行うとともに、ブロガーを招請し、微博とブログの両方から情報発信を図った。

北京CITS広告支援（9月～1月）【造成本数：10本、送客数14人】

◆連携先：（公社）石川県観光連盟、東海地区外国人観光誘致促進協議会岐阜県部会、中部国際空港(株)◆セントレアinoutで愛知・岐阜・石川を巡る商品「日本升龙道古都传统文化赏味5日之旅」に対し、合計4回の広告支援を実施。

名古屋高山金沢旅行会社招請
モーニング体験

広東省深圳市における観光プロモーション事業（セールスコール：11月12日～15日）

◆連携先：愛知県、浜松市外国人観光客誘致推進協議会、中部国際空港利用促進協議会
◆自治体・観光関係事業者により、深圳市の旅行会社2社に対し、セールスコールを実施。中部国際空港に就航している香港便を活用した愛知・浜松を中心としたモデルルート等を紹介した。

平成２５年度　北陸信越運輸局昇龍道関係VJ事業

対象国	事業名	実施主体	実施時期	概要	成果
中国	ハイレベルミッション派遣事業	中部広域、長野県	H25.10.28～11.2	長野県知事、北陸信越運輸局長、中部運輸局次長はじめ、中部9県3市によるミッション団を構成し、旅遊局、航空会社、旅行会社を訪問するとともに、中国旅行会社・メディア等向けに大規模セミナーを開催した。	昇龍道に関する観光セミナー・商談会の開催 セミナー参加者（2箇所合計） 旅行会社　57社95人 メディア　26社31人
中国	昇龍道における中国からの誘客促進事業	中部広域	H26.3.3～3.8	ハイレベルミッション派遣事業で訪問した旅行会社8社8名を招請し、2班で2ルートで昇龍道地域を視	昇龍道地域へのツアー造成を依頼。
台湾	北アルプスゴールデンルート誘客促進	富山県、長野県、岐阜県	H.25.8～9 H26.2～3	立山黒部アルペンルートを中心とした観光施設のMRTラッピング広告及び駅のライトボックス広告	昇龍道ロゴ掲出による認知度向上
香港	香港誘客促進事業	富山県	H25.9.6～10.3	立山黒部アルペンルートを中心とした観光施設の広告を香港繁華街バス停シェルターと観光フリーペーパー広告掲出	昇龍道ロゴ掲出による認知度向上
中国	中国誘客促進事業（秋期広告事業）	富山県	H25.10、H26.1	立山黒部アルペンルートを中心とした観光施設の広告を現地の旅行雑誌・現地新聞紙へ国慶節前と春節前の2回掲出	昇龍道ロゴ掲出による認知度向上
台湾	台湾～能登・富山チャーター便及び日本国内と台湾を結ぶ定期便を活用した台湾訪日促進事業	能登包機受入協議会	H25.8～H26.3	立山黒部アルペンルートを中心とした観光施設の広告を自由時報（台湾全国紙）へ掲出	昇龍道ロゴ掲出による認知度向上
香港	香港国際旅遊展示会（ITE２０１３）出展事業	北陸3県国際観光テーマ地区推進協議会	H25.6	香港国際旅遊展への出展	総来場者数8.5万人

中国（北京・上海）ハイレベルミッションの概要（中部広域観光推進協議会）

昇龍道プロジェクト

○北京・上海（平成25年10月29日～11月2日）

中国からの訪日観光客数は、日中関係の冷え込み等の影響を受けていたが、従来の団体旅行から個人旅行へと旅行形態が変わりつつあるなか、やや回復の兆しを見せている。

こうしたなか、長野県知事を団長、北陸信越運輸局長を副団長とし、中部運輸局次長初め、中部（9県3市）地域内の自治体、観光関係団体、観光事業者等総勢38名のミッション団を派遣し、北京、上海において、政府旅游局、観光協会、航空会社、旅行会社、メディアの関係者を対象とした観光セミナー及び交歓会を開催するとともに主要関係者を訪問するなど、中部・北陸9県の一体的なプロモーションを行った。

今回のミッションは、昨年の秋以降、初の大規模セミナー商談会の開催ができたこと、また、本年 5月に就任された楊勁松（ようけいしょう）上海市旅游局長との会見が実現したことにより、昇龍道を中国側に印象づける効果が高かった。

セミナー及び商談会

10/30 北京・・・来賓7名 （国家旅游局、北京市旅游発展委員会、北京市教育委員会、在中国日本国大使館、JNTO北京事務所）
旅行会社 32社53人、メディア12社12人

11/1 上海・・・来賓8名（上海市旅遊局、上海市教育委員会、在上海日本国総領事館、JNTO上海事務所）
旅行会社 25社42人、メディア14社19人

中国の各関係者から昇龍道に関連する商品化について前向きな発言があり、多様な観光資源がコンパクトにまとまっている昇龍道全体の訴求効果が改めて確認出来たミッションであった。

10.30 **北京における記者会見**

10.31 **中国国際航空訪問**

11.1 **上海市旅游局との意見交換会**

11.1 **上海観光説明会**